

9/3
(土)

地域の交流にも一役 月館でこども食堂始まる

ひろせサロン

event

調理ボランティアやまゆりのメンバーを中心に有志が集まった「つきだて食堂」。初開催にも関わらず45人ほどが訪れ、季節の新鮮野菜を使ったカレーやナス炒りに舌鼓を打ちました。代表の羽賀三智子さんは「地域の



交流になれば幸い。大人も大歓迎です。」と語りました。毎月実施する予定で、次回は10月9日㊤11時30分から開催します。

9/2(金)
6(火)

自分で取ったきゅうり、おいしい 大田小3年生が地産地消を学ぶ

大田小学校

event

市では、子どもたちの農業への興味の幅を広げ、伊達市の農業に誇りを持ってもらえるように、地産地消・食育の活動をしています。その活動の一環として大田小学校の3年生が日本一の生産量を誇る夏



秋きゅうりを収穫し、共選場を見学。自分たちが収穫したきゅうりを、普段食べている給食として味わいました。

9/11
(日)

浸水災害に備えて 水難救助訓練を実施

梁川プール（屋外）

training

大雨による浸水災害などに備え、伊達市消防団員43人が参加し訓練が行われました。令和2年度に配備した救命ボートを使い、ボートの組み立てや手漕ぎでの操舵、要救助者救出の方法を学びました。真



剣な表情で声を掛け合いながらボートを操っていました。地域の安全のため、伊達市消防団では随時団員を募集しています。

8/23
(火)

平和への切なる願い語る 被爆体験伝承講話講演会

伊達市役所

lecture

被爆体験伝承者山口恵司さんの講演会に市民約50人が参加しました。原爆投下直後の様子や、原爆でひとりぼっちになった原爆孤児のことなど、戦争の悲惨さや平和への思いについて語り、「過去を変え



ることはできないが未来は変えられる。まわりの人と一緒に平和について考えてほしい。」と呼びかけました。

8/26
(金)

出身国を超えてクイズで交流 トリビアナイトを開催

伊達中央交流館

exchange

伊達市国際交流員によるチーム対抗のクイズイベントを実施しました。「トリビアナイト」は海外ではバーなどの催しとして親しまれている文化です。参加者には外国出身者も多く、日本人参加者との混合チームで



競い合いました。言葉が通じにくい時でもイラストやジェスチャーを用いて、チームで協力し合い、楽しい夜を過ごしました。

8/27
(土)

プロの味と技に感動！ 伊達産桃のスイーツ教室

ロイヤルホテルほていや

event

市内で収穫した桃を使ったお菓子作りのセミナーが行われました。6次化や地産地消の推進などを目的に、伊達市観光物産交流協会と公益財団法人クロサワ育成財団が共催したもので、今回で5回目です。



今回は桃のパナコッタとタルトの作り方を伝授。参加者はメモや写真を撮りながら、熱心に説明を聞き入っていました。